

＊ 聖公会 CS 新聞「いずみのひろば」は、ぜひ家族の人と一緒に読んで下さい。

# いずみのひろば

2019年9月号  
日本基督教団堺教会  
No.490 教会学校



「この方こそわたしたちの神です」



ヨシュア記 24 章 11～18

モーセの後の指導者として神様に選ばれたのが、ヨシュアでした。神さまは、どんなときにもヨシュアと共におられました。ヨシュアは、神さまのお導きで、イスラエルの人々をカナンの地に導き入れました。カナンにはカナン人が住んでいて、色いかな神さまを拝んでいました。ヨシュアは、神さまの助けを受けながら、カナンにイスラエルの人たちが住めるようにしました。

老人になったヨシュアは、ある日 12 部族の代表者をシケムに集めました。ヨシュアは言いました。

「エジプトで奴隷生活を強いられる先祖たちを、神さまはモーセによって救い出し、葦の海を渡らせ、長い荒れ野の旅の後、再びカナンの地に連れ戻していただきました。次々と襲ってくる他民族との戦いに勝って、今、このようにカナンの地で生活出来ることは、すべて神さまからのお恵みです。だから、あなたたちは、いろいろな神さまを拝むのではなく、アブラハムの時代から今に至るまで、イスラエルを守り導いて下さるただおひとりのまことの神さまだけを信じて仕えなさい。しかし、あなたたちは、自分が仕えたい神さまを自分で選びなさい。ただし、私と私の家は、主に仕えます。」

これを聞いたみんなは答えました。

「わたしたちも主に仕えます。この方こそ、わたしたちの神さまです。」

日本でもたくさんの神さまが、祀られています。しかし、わたしたちは、主イエスさまの父なる神さまだけを信じて礼拝する「神さまの子ども」です。

これからも、教会学校でわたしたちの為に十字架で死んでくださったイエスさまのお話をたくさん聞いて、一緒に礼拝して行きましょう。

(お話し 西崎 千鶴子)

